

令和2年10月2日

東海旅客鉄道株式会社

代表取締役副社長 宇野 護 様

静岡県中央新幹線対策本部長

静岡県副知事 難波 喬司

リニア中央新幹線静岡工区における環境影響評価に係る関係資料の公開について

9月10日の静岡新聞の報道により、JR東海の非公表資料が存在するとの報道がありました。

貴社としては、県や専門部会委員に既に資料を開示しているので「公表済み」とお考えかもしれませんが、「公表」とは不特定多数の人々が知ることの出来るように一定の事項を発表することです。特定の人への開示は「公表」とはいえません。また、専門部会でホワイトボードへの添付をした場合などは「掲示」と考えます。

9月24日に開催された、貴社の金子社長会見において「大井川流域住民の心配の種が残っているのは良くない」と社長が発言されたとの報道がありました。また、「心配なことがあれば解消していくのが当然」ともお考えであるとするれば、少なくとも重要情報については公表すべきと県は考えます。

県としましては、流域住民の方々の不安を一日も早く解消するために、リニア中央新幹線静岡工区における環境影響評価に係る関係資料について公表することを求めます。その公表方法等につきましては、改めて協議をさせていただければと思います。

なお、関係資料の公表が難しい場合には、その理由を明確にお示し願います。